

## バレーボール競技実施要領（精神）

### 1. 競技規則

平成31年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（（公財）日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

### 2. チーム

ア チームの構成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。

イ 男女混合でチームを構成する。

### 3. 競技方法

(1) 試合は6人制で行い、常時1名以上の女性選手が出場していること。

(2) トーナメント方式とし、3位決定戦を実施する。

(3) 全試合3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝ちとする。

1セット25点のラリーポイント制とする。なお、得点が「24対24」の同点となった場合、それ以降は、2点リードしたチームがそのセットの勝者とする。

(4) 第3セットは25点制で行い、コートの変更はいずれかのチームが13点先取した時に行う。

(5) 試合球は、（公財）日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール球・糸巻きを使用する。

(6) その他、監督者会議の場において、申し合わせ事項を設けて競技することができる。

### 4. 競技用の服装

(1) ナンバーは、1番から12番までが望ましい。やむを得ない場合は、1番から99番までとする。

なお、チーム名、キャプテンマーク及び背番号等のサイズは、規定のものとする。

(2) リベロプレーヤーを採用する場合は、他の競技者と区別できるユニホームを着用すること。

(3) 監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを左胸につけること。

### 5. その他

(1) 選手の交代（負傷による例外的な交代も含む）を行う場合、交代後も必ず女性選手が1名以上出場していなければならない。不可能な場合には、その時点でゲーム終了とし、そのセットより無効となり不戦敗とする。

(2) プロトコルは、（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則に準拠し11分で行う。

- (3) 前の試合終了10分後にプロトコールを開始する。
- (4) チームが連続して試合となる場合は、前の試合終了15分後にプロトコールを開始する。
- (5) 組み合わせは、事前に開催する監督者会議の場にて決定する。
- (6) 選手宣誓は、トーナメント番号の最も小さいチームから1名選び、行う。